

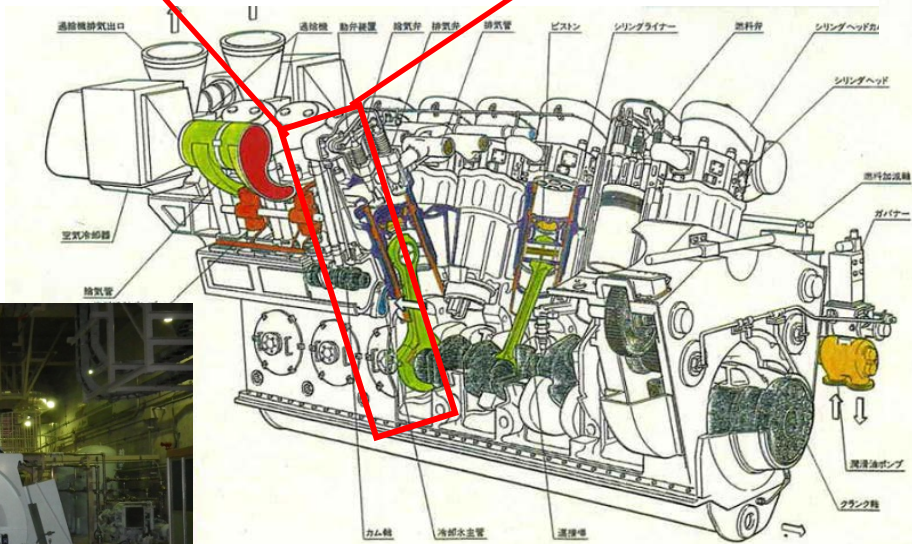
高速増殖原型炉もんじゅにおけるCディーゼル発電機試運転時における  
LCO（運転上の制限）の逸脱からの復帰について

|        |  |
|--------|--|
| 発生日時   | 平成25年 4月30日（火）14時32分   |
| 発生場所   | 高速増殖炉研究開発センター<br>高速増殖原型炉もんじゅ ディーゼル建物   |
| 状 況    | <p>高速増殖原型炉もんじゅは、低温停止中のところ、4月30日（火）14時23分頃、ディーゼル建物1階 ディーゼル発電機室において、Cディーゼル発電機の定期試験を行ったところ、インジケータコック※部からの排気によって火災警報が発報したことから、直ちにCディーゼル発電機を停止しました。</p> <p>非常用ディーゼル発電機（B号機は点検中）2基以上動作可能であることを満足しないことから、14時32分、原子炉施設保安規定第45条に定める運転上の制限の逸脱を宣言しました。</p> <p>5月1日（水）21時21分にCディーゼル発電機を再起動させ、正常に作動することを確認し、非常用ディーゼル発電機2基以上動作可能となったことから、同日22時47分、運転上の制限の逸脱からの復帰を宣言しました。</p> |
| 環境への影響 | 本事象による環境への影響はありません。  |
| 原 因    | 非常用ディーゼル発電機インジケータコックの閉め忘れ。   |
| 備 考    | <p>&lt;参 考&gt;</p> <p>※ 起動前の準備として、シリンダ内に溜まったガスを排出する際に使用するもので、運転中及び待機中は、閉とするが、起動前及びターニングの際には弁を開けてシリンダ内のガスを排出するための弁。</p>   |



発電機

発煙箇所

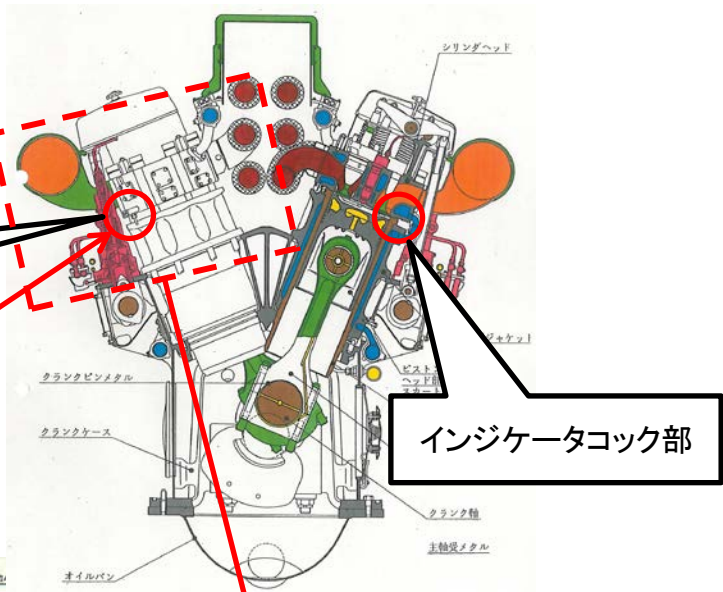


(ディーゼル発電機)

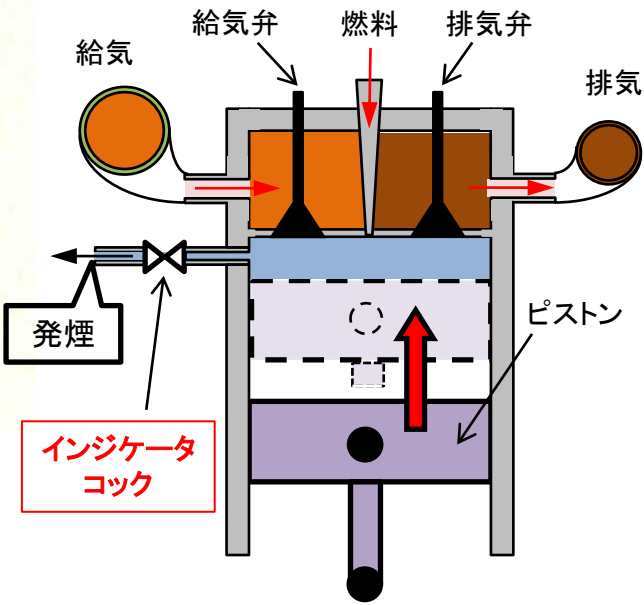
【非常用ディーゼル発電機C号機の仕様】  
 ・出力: 4250kW(12気筒)  
 ・全長: 約11m ・全高: 約3m ・全幅: 約3m

インジケータコック部

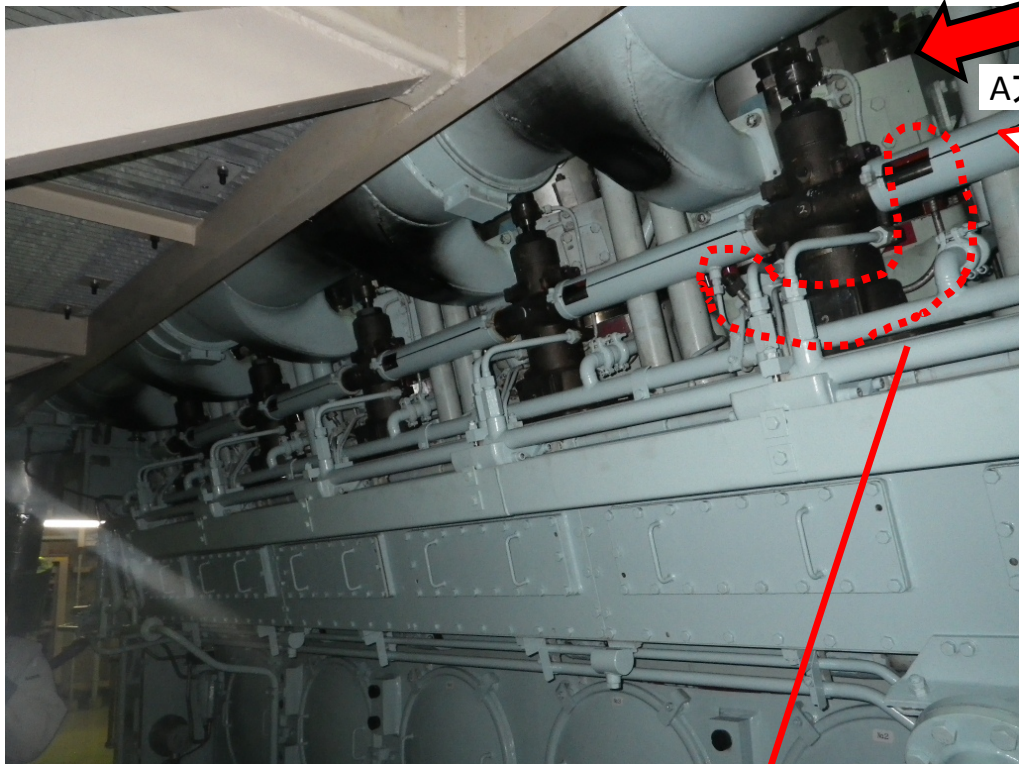
インジケータコック部



(機関断面図)



(シリンダーライナー断面概略図)

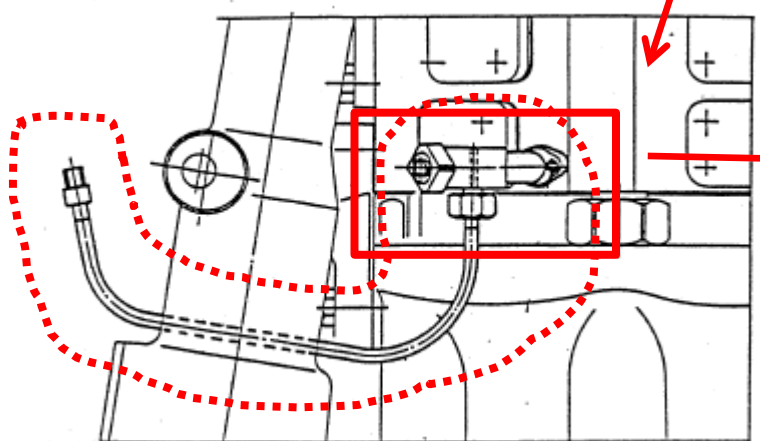


A方向

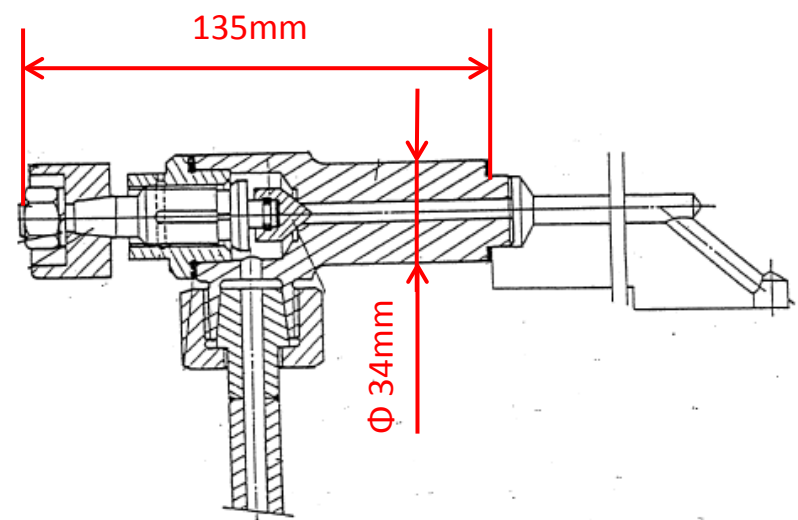


インジェクタコック 操作写真  
(A方向より撮影)

ディーゼル機関 側面部写真



インジェクタコック部 全体概要図



インジェクタコック 断面図